

負担金検証調書【令和7年度交付分】

1 負担金の予算決算等について

負担金の名称	北尾張中央道整備促進期成同盟会負担金			市の担当部課	都市整備部都市計画課 計画調整担当		問い合わせ先	0568-44-0330	
負担金の金額	予算額	103,000 円	当初交付額	103,000 円	決算額	103,000 円	前年度決算額	103,000 円	

2 負担金の交付先について

交付先の状況	名称	北尾張中央道整備促進期成同盟会	(法人格の有無)	無	代表者	江南市長 澤田和延	所在	江南市役所
	構成団体	一宮市、春日井市、犬山市、小牧市、江南市、大口町						
	設置の根拠	北尾張中央道整備促進期成同盟会規約						
	意思決定の方法	通常総会および臨時総会						
事務局の体制等	所在	江南市 都市整備部 都市整備課			代表者	江南市都市整備課長		
	事業資金の管理責任者		江南市都市整備課長		事業資金の管理者		江南市都市整備課長	
	契約、支出 決裁の方法	(事務局が市である場合) 市のルールに準じているか？		完全準拠でない 場合の内容等				
		(事務局が市でない場合) 具体的に記述	江南市の基準に合わせて支出を行っている					証拠書類 の有無
	事業資金等の保管方法		金融機関にて保管					

3 負担金の対象となる事業等について

事業内容 (事業の全体像)	幹事会(年2回)、総会(年1回)、要望活動
(犬山市の役割)	要望活動等により、(都)北尾張中央道および(都)成田富士入鹿線の整備促進を図る。
事業実績 (具体的な手法)	幹事会(年2回)、総会(年1回)、愛知県および中部地方整備局、国土交通省への要望活動
負担金を交付して 市が得たメリット	(都)北尾張中央道に(都)明治村桃花台線を経て接続する(都)成田富士入鹿線の整備推進を目的としており、愛知県に対して要望する機会を得ていて、整備推進に繋がっている。

4 負担金の交付先における収支等について

犬山市負担金額(当初支出額)		103,000 円		精算の有無		無		精算(返還)額		0 円		精算後の負担金の額		103,000 円			
負担金の対象となる全体事業費(精算がある場合は精算前の額)				収入額		1,182,182 円				支出額		628,655 円		余剰額		553,527 円	
構成員の負担割合(根拠)			人口割額、均等割額														
余剰額が発生した場合の取扱い			次年度へ繰越										繰越額		553,527 円		
交付先における収入の状況(精算前の額)			会費 892,000円 雑収入 963円 繰越金 289,219円														
交付先における 支出の状況	項目		予算(当初支出時の想定)				決算(実績)										
			積算等		金額		積算等		金額		契約の方法、相手方等						
	会議費		総会費		60,000 円		総会費		25,400 円		総会会場利用料等 25,400円						
			役員会費		5,000												
	事務費		旅費		20,000 円				円								
			需用費		240,000		需用費		229,153		総会議案印刷製本費等46,333円 要望書印刷製本費等 182,820円						
			役務費		10,000				7,665		総会案内通知郵送料等 7,665円						
			使用料及び損料		20,000												
	事業費		事業促進費		806,000 円		事業推進費		366,437 円		要望書資料作成業務委託料当 87,725円 要望活動旅費等 278,712円						
			調査費		20,000												
	予備費		予備費		1,000 円				円								
	合計				1,182,000 円				628,655 円								
	積算がない場合の特記事項																

5 負担金の検証について

検証年度	令和7年度実施	検証内容	毎年総会で事業報告、監査報告、事業計画、予算案を確認している。
------	---------	------	---------------------------------